

科目区分・分類	専門・演習	対象学科名・学年	電子情報3年	科目コード	39400908
科目名	電子情報技術者演習				
担当教員	荒井 善昭				
単位数(時間数)	選択 前期 1単位 (30時間)	学習・教育目標との対応			(D-1)
授業の目的と概要	情報系の認定試験である「基本情報処理技術者試験」に合格することを目標とし、できるだけ多くの演習問題を解くことにより実力向上を図る。内容の範囲が広いので、演習問題を解きできない問題を各自で調べながら身につけていく。				
先修科目					
後修科目					
備考	基本情報処理技術者試験は情報分野の幅広い知識が必要であるため、他の専門科目を日ごろから熱心に学習している必要がある。				
	授業項目	時間	内容		
1	情報処理技術者試験の概要と試験 [午前対策問題]	2	情報処理技術者試験の概要を理解できる		
2	情報の基礎理論	4	数値・データ等の表現と論理演算、および確率と統計の基礎を理解できる。		
3	コンピュータシステム(1)	2	コンピュータ構成動作原理や仕組み、集中処理システムと分散処理システムについて説明できる。		
4	コンピュータシステム(2)	2	コンピュータの利用形態や、信頼性や機能向上のためのシステム構成について説明できる。		
5	技術要素	4	ヒューマンインターフェイス・マルチメディア・データベース・ネットワーク・セキュリティを理解できる。		
前期中間試験					
6	開発技術	2	システム開発技術・ソフトウェア開発管理技術を理解できる。		
7	マネジメント	2	プロジェクトマネジメント・サービスマネジメントなどの考え方を理解できる。		
8	ストラテジ	2	システム戦略・経営戦略・企業と法務に関して理解できる。		
9	コンピュータシステム [午後対策問題]	2	午後の試験形式に対応したコンピュータシステムに関する思考問題に対応できる。		
10	情報セキュリティ	2	午後の試験形式に対応した情報セキュリティに関する思考問題に対応できる。		
11	データ構造とアルゴリズム	2	午後の試験形式に対応したデータ構造とアルゴリズムに関する思考問題に対応できる。		
12	ソフトウェア設計	2	午後の試験形式に対応したソフトウェア設計に関する思考問題に対応できる。		
13	ソフトウェア開発	2	午後の試験形式に対応したソフトウェア開発に関する思考問題に対応できる。		
前期期末試験					
学習・教育目標を達成するために身に付けるべき内容	演習問題を通して基本情報技術者試験を合格するために必要な知識を習得することで、学習・教育目標の(D-1)の達成とする。				
成績評価	前期中間試験(50%)、前期期末試験(50%)の合計100点満点で評価し、合計の6割以上を獲得した者をこの科目の合格者とする。				
教材	基本情報技術者試験の対策問題集を学生自身で準備すること。 毎時間ノートパソコンを使用する。				
オフィスアワー	16:00～17:00、電子情報工学科棟第5教員室。				